



# みむろの風Ⅱ

八代市立第八中学校  
令和8年8月28日  
第7号 文責 坂本太郎

学校教育目標 「生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する学校」

## 震災を乗り越える二学期に！ 一歩ずつ前を向いて前進を

夏休みが始まり一週間ほど経った、7月28日(火)午後4時27分に発生した令和8年熊本地震。八代市内を始め氷川町、宇城市では甚大な被害が発生しました。八中でも机や本棚等多くのものが倒れたり、移動したり、教材等が散乱したりしました。改めて自然災害の恐ろしさと日頃から災害に対する準備の大切さについて考えさせられました。また、生徒の安否確認も安心メールや電話により、全員の無事が確認できたことは何よりでした。

一方で、二学期に向けて校舎内外の点検を、本校職員及び教育委員会や文部科学省から派遣された応急危険度判定士で行い、学校再開に向けて即座に対応すべき危険な箇所はないと判定を受けました。校舎内の片付けも先生方の協力のおかげで、8月初旬には概ね終了することができました。先生方のご自宅も被災されていて大変な中に学校に出てきていただき、二学期がスムーズに開始できるよう片付けや準備をしていただいたことに感謝しかありません。今後も大きな地震が発生する可能性もありますし、台風シーズンにもなります。生徒たちには、一学期に実施した防災教室の内容を思い出し、災害に対する備えをしっかりとしておくよう始業式では話をしたところです。ご家庭でも機会あるごとに、いざというときの確認をよろしくお願いします。



地震で倒れた  
八中三道の碑

さて、話を学校生活に戻しますと、二学期は「**充実の学期**」と言われています。早速9月19日(土)は体育大会を予定しています。当日は、地震に負けない八中生の底力を見せてもらえることを期待しています。その後は、10月には中体連駅伝大会、11月には紅葉祭・合唱コンクール、12月には3年に一度の鍛錬遠足、2年生の修学旅行と大きな行事が目白押しの2学期です。学習面では、来週から始まる前期期末考査、10月末には3年生の県共通テスト、11月初めには後期中間考査、12月には1、2年生で熊本県学力調査が控えています。このように、行事やテスト等が続きますが、子供たちが大きく成長する学期でもあります。是非、二学期のスタートに合わせて、これらの行事等への目標を立ててください。

### 身に付けてほしい3つの力

「**みつめる力(省察)**」  
「**みとおす力(展望)**」  
「**つなげる力(連携)**」

また、八中では、生徒に身に付けて欲しい3つの力として、「**見つめる力**」「**みとおす力**」「**つなげる力**」を位置づけています。二学期はこの3つの力を育てていく絶好の機会と捉えています。二学期始業式の折に生徒たちに話したことを以下に紹介します。

“様々な行事を成功させるために、また、定期考査や学力調査等において力を発揮するために、「何をしなければならぬか現状を振り返り考える」(見つめる力)、「成果を出すためにどのように計画し実行していくのか」(みとおす力)、そして「みんなの力をどうすれば結集できるか、また、これまでの学習をどのように積み上げていくのか」(つなげる力)が大切になってきます。”それぞれの行事や定期考査が終わった後に、一人一人が達成感や充実感を感じることができるよう頑張してほしいと思います。

八中の生徒一人一人は素晴らしい可能性をもっています。二学期の終業式では、何か一つでいいので、自分自身が「これは頑張った」「ここは成長できた」と思えるように、何事にも前向きに、積極的に取り組み、皆さん一人一人がいきいきと躍動し、大きく成長してくれることを期待しています。ご家庭でも、子供たちのできたことを大いに認め、褒めることで、自信をつけてあげてほしいと思います。

## 体育大会に向けて全員で一致団結！ 熱中症対策も万全に

今年の体育大会は、9月19日(土)に実施する予定です。本年度の体育大会も子供たちの体力や健康面、熱中症予防を踏まえ、午前中のみの半日開催で計画しています。学校では、早速始業式の日から体育大会に向けて選手決め等行いました。今年も残暑が厳しいことが予想されます。昨年度の反省を踏まえ、練習計画をさらに見直し、全体練習は原則朝の1・2時間目に行いながら、練習内容によっては教室等エアコンのある場所で行う予定です。また、9月7日(月)～18日(金)までは、体育大会練習を考慮して体育服での登下校を可としています。水筒や体育帽子、タオル等を準備させ熱中症対策を万全にしたいと思います。ご家庭でも忘れ物が無いようお声かけをよろしくお願いします。

# 令和8年度全国学力・学習状況調査の調査結果について

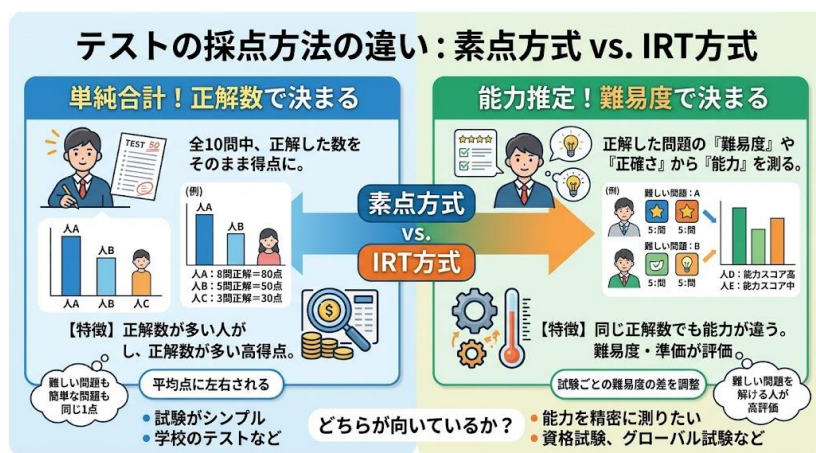
本年4月23日に、国語、数学、英語（聴くこと・書くこと・読むこと）3教科と生徒質問紙調査を、30日に英語（話すこと）を、3年生を対象に全国学力・学習状況調査を実施しました。その調査結果（英語の話すことを除く）が8月上旬に公表されました。個人票については、夏休み初めの三者面談の折に配付しています。ここでは、本校3年生の教科に関する状況と生徒質問紙の状況についてお知らせします。

## <教科に関する状況について>

国語の平均正答率では、全国平均63.9%、県平均62%に対し、本校63%と全国平均にはわずかに届きませんでした。が、県平均を上回っていました。「読むこと」の領域、「言葉の特徴や使い方に関する事項」について課題があることが分かりました。数学の平均正答率では、全国平均57.0%、県平均53%に対し、本校62%とそれぞれ上回り、特に県平均を大きく上回っていました。「図形領域」や「データの活用領域」に課題があることが分かりました。英語については、今回よりCBT（Computer Based Testing の略称）が採用され、タブレットPCを利用した調査方法になりました。調査結果も正答率ではなくIRTスコア（生徒の正答・誤答が、問題の特性〔難易度、測定精度〕によるのか、生徒の学力によるのかを区別して分析し、生徒の学力スコアを推定する方法）が採用されています（下図を参照）。

結果をみると、IRTスコアの基準500に対し、本校は465で全国平均499、県平均478と比較して下回っていました。特に、「日常的な話題について話を聞き、概要を捉えること」や「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと」に課題が見られました。

これらの調査結果を踏まえ、課題の見られた内容については、各教科でさらに分析を行い、2学期以降の授業や定期考査等で対策を図るとともに、今後の授業改善につなげていきます。



## <生徒質問紙調査の状況について>

(1) 全国平均と比較して高かった項目（「そう思う」「だいたいそう思う」と回答した合計）

| 質問項目                                      | 本校    | 全国    |
|-------------------------------------------|-------|-------|
| 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。                       | 95.0% | 80.5% |
| 1、2年生の時、授業でタブレット等のICT機器をどの程度使用したか（ほぼ毎日）   | 90.0% | 55.1% |
| 1、2年生の時、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたか、      | 95.0% | 78.8% |
| 1、2年生の時、各教科で学んだことを生かし、考えをまとめる活動を行っていたか。   | 85.0% | 70.8% |
| 学習内容について、分からなかった点などを見直し、次の学習につなげていたか。     | 90.0% | 79.0% |
| 数学の勉強は好きですか。                              | 80.0% | 56.1% |
| 数学の授業の内容はよく分かりますか。                        | 90.0% | 74.2% |
| 家庭学習でICTを使って英語の音声の聞いたり、話す練習をしたりしたか。（週1以上） | 40.0% | 24.5% |

(2) 全国平均と比較して低かった項目（「そう思う」「だいたいそう思う」と回答した合計）

| 質問項目                                 | 本校    | 全国    |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 困りごとや不安あるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。 | 45.0% | 71.9% |
| 自分にはよいところがあると思いますか。                  | 65.0% | 84.0% |
| 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。           | 60.0% | 78.6% |
| ICT機器を使ってプレゼンテーションを作成することができると思いますか。 | 60.0% | 80.0% |
| 国語の勉強は得意ですか。                         | 20.0% | 51.6% |

(3) 肯定率が100%だった項目（「そう思う」「だいたいそう思う」の回答）

| 質問項目                 | 本校   | 全国    |
|----------------------|------|-------|
| 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。 | 100% | 92.4% |
| 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。 | 100% | 95.9% |

以上のような状況でした。これらの結果を踏まえ、しっかりと課題の分析を行い、今後の教育活動に生かしていきます。熊本県の平均及び県下全体の状況については、熊本県教育委員会のホームページで公表されていますのでそちらも参考にしてください。